

東京湾再生官民連携フォーラム 平成 26 年度第 1 回企画運営委員会

1. 開催日時 平成 26 年 5 月 27 日 16:00～18:30
2. 開催場所 第 2 秋山ビル（虎ノ門 HILLS）2 階ホール
3. 議事次第

≪ 審議事項 ≫

- 1) 平成 25 年度活動報告および決算報告
- 2) 平成 26 年度活動計画および予算
- 3) 新 PT の設立審議

≪ 報告事項 ≫

- 1) PT 活動状況報告
- 2) 事務局報告
 1. フォーラムロゴマークの制定・審議報告
 2. フォーラム英語表記について
 3. フォーラム総会、シンポジウム、東京湾大感謝祭の日程設定等
4. 出席者

來生委員長、佐々木委員、古川委員、高島委員、岡田委員、小野代理、笛木委員、工藤委員、鈴木（康）委員、田久保委員、木村委員、露木委員、山縣代理、石川代理、吉原代理、小西代理、儀間委員、田中委員、鈴木（勲）委員、林委員、鈴木（健）委員、須藤委員、新井委員、森代理、細川（事務局）

5. 議事

(1) 審議事項 1. 「平成 25 年度活動報告および決算報告」

- ・塩野監事と風呂田監事による監査報告が紹介され、平成 25 年度活動報告および決算報告について、提案通り承認された。
- ・風呂田監事からはフォーラムの活動について、以下の指摘があった。
『フォーラムの存在を一般市民にも PR するために、また、PT に参加できない会員へのサービスを考えたとき、参加型のイベント企画についても取り組む努力をするべき。あわせて、マスコミへ働きかけ、記事にしてもらおう等、一般の人へのアピールの仕方についてもより一層考えるべき。』

(2) 審議事項 2. 「平成 26 年度活動計画および予算」

- ・平成 26 年度活動計画、予算について提案通り承認された。

(3) 審議事項 3. 「新 PT の設立審議」

- ・次の 2 つの PT 新設が提案された。
 - a) 東京湾パブリック・アクセス PT (提案者: 横浜創造まちづくり学会 会長 竹口秀夫 氏)
 - b) 東京湾海水浴場復活 PT (提案者: 認定 NPO 法人ふるさと東京を考える実行委員会 理

事長 関口雄三 氏、田中 克哲氏)

《決定事項》

- ※ フォーラムとして指示するミッション案を提案者に示し、合意に至れば新設を認める。
指示するミッション案と協議については、議長および事務局に一任とする。

《審議経過》

審議は下記の a)、b)それぞれ申請者からの提案説明と質疑応答が実施された。

- a) 東京湾パブリック・アクセス PT (申請者:横浜創造まちづくり学会 会長 竹口秀夫 氏)
- b) 東京湾海水浴場復活 PT (申請者:認定NPO法人ふるさと東京を考える実行委員会
理事長 関口雄三 氏、田中 克哲氏)

その後、企画運営委員による審議が行われた。

- ・「NPO として活動していることと、フォーラムの PT として政策提案していくこととの間には少し差がある。フォーラムでは官と民との両方が相互に新しいあり方を模索しながら活動している。その点を認識していただきたい。」などの意見交換が行われた。

《報告事項》

1) PT 活動状況報告 (PT 長報告) 及び承認

各 PT 長から活動状況が報告され、承認された。

岡田 PT 長 (指標 PT)

- ・再生行動計画に示された大目標を 4 分割して、それぞれに対して指標を検討している。

佐々木 PT 長 (生き物生息場づくり PT)

- ・当面 10 月のフォーラムに向け、全体の理念の共有を図っている。
- ・さらに、江戸前の再興を念頭に、具体的な議論をしている。
市民参加型での活動も検討。

木村 PT 長 (東京湾大感謝祭 PT)

- ・実行委員長を田久保さんにやっけていただいている。

田久保実行委員長

- ・企画の議論と予算の確保に取り組んでいる。今ノミネートされている企業に営業をかけている。

細川 (上田江戸前ブランド PT 長代理)

- ・江戸前の海の過去現在未来の変遷を整理している。水産業を活発化させる。あるいは消費者と生産者のつなぎ方をより太くするようなことを目指している。

古川 PT 長 (モニタリング PT)

- ・東京湾環境一斉調査に参加協力。アサリわくわく調査という生物調査。昨年度からの継続でマハゼの住み処調査。の 3 つの活動を中心に実施している。
- ・モニタリング PT は分科会と連携していくほか、指標 PT とも連携していく。

2) 事務局報告及び承認

以下の項目が報告され、承認された。

1. フォーラムロゴマークの制定・審議報告

フォーラムロゴマーク選定委員会の審議結果報告があった。工藤和久氏の作品をグランプリ大賞に選定し、ロゴマークとする審議結果が承認された。

審議結果の HP 公表について了解すると共に、活用のための登録及び制作者表彰についてさらに事務局で検討することとなった。

2. フォーラム英語表記について

- ・英文正式表記は、以下の通りとすることが承認された。

The Public-Private Cooperation Forum for Tokyo Bay Restoration

- ・英文略称表記は、以下の通りとすることが承認された。

Tokyo-Bay PP Forum

3. フォーラム総会、シンポジウム、東京湾大感謝祭の日程設定が承認された。

- ・10月24日(金) 第15回東京湾シンポジウム 13:00~17:00
- ・10月25日(土) 第2回フォーラム総会 10:00~12:00
大感謝祭 オープニングセレモニー 13:00 スタート
サイエンスカフェ・ミニシンポ 13:30~17:00
- ・10月26日(日) サイエンスカフェ・ミニシンポ他各種イベント 10:00~17:00

了